



クローバー



第一回、音楽とエコキャンドルナイト

秋の夜に音と光のハーモニー

弁天池公園で地域の絆深める



オープニングに岸和田若中会の「祭太鼓」

大橋理事長は「今回のイベント『音楽とエコキャンドルナイト』は大勢の人たちのご協力により開催された手作りのイベントです」と挨拶。

オープニングは岸和田若中会の力強い「祭り太鼓」の演奏から始まり、終わると同時に（5時30分）に、約1300個のキャンドルが一斉に点火されました。すると公園には、キャンドルのあたたかい光と

ジャズのやさしい音色が流れ、家族や友達と一緒に、ゆったりとした時間が過ぎていきました。

また、キャンドルホルダーを作った子供たちは家族と一緒に訪れ、自作のキャンドルを探しあてると、「お母さん、あった、あったよ」と自慢気に話していました。

キャンドルを眺めながら話し込んでいる家族に感想を聞くと「会場が大きいので準備も大変でしたでしょうが、見応えがありました。ジャズも良かった」、「地味なイベントですが、門真の文化として来年も続けてください」と話していました。

9月24日（土）の5時から弁天池公園で開催された「音楽とエコキャンドルナイト」に約350人が訪れ、ジャズが流れる秋の夜を楽しみました。

このエコキャンドルナイトは地域の人達から寄付された牛乳パックや空き瓶を使い、夏休み中に第五中学校の美術部生徒が作った牛乳パック灯籠や東小学校の児童が紙袋に絵を書いたペーパーバック行灯の他、空き缶灯籠やキャンドルタワー等を公園内に設置しました。

受付前では、子供たちが瓶にマジックで好きなイラストやメッセージや絵を書くコーナーも設けられており、出来上がったキャンドルを噴水の周りに置き、会場を彩りました。



東小学校生が描いたペーパーバック行灯



空き缶灯籠



キャンドルタワー



クローバー



牛乳パック灯籠回廊



自作のキャンドルを並べる子どもたち

特殊詐欺に御注意を！

特殊詐欺には、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証詐欺、還付金等詐欺があります。門真市においても、8月～11月初旬の約3ヶ月で、高齢者宅等への電話がすくなくとも10件発生しています。

(門真市内の直近発生例)

発生日	手口	特徴
10月27日	還付金詐欺	市役所職員騙り、保険料・医療費・年金等の還付名目
10月31日	オレオレ詐欺	警察官騙り・息子騙り
11月 7日	還付金詐欺	市役所職員騙り、保険料・医療費・年金等の還付名目

(情報：大阪府警察本部生活安全部府民安全対策課 28年8月1日～11月14日)



大阪府警の寸劇



講習を受ける参加者

安全・安心な地域を目指して、警察や市と協働で7月31日（日）に“安全・安心フェスタ”が行われ、約150人が参加しました。

まず、10時に第五中学校放送部の生徒の司会でイベントを開始。大橋理事長の挨拶のあと、大阪府警察本部から詐欺に引っかかるためには、「あらかじめ家族間で本人確認のための特別な言葉を決めておく。犯人は電話などで、うまく話してくるのでおかしいと思ったら警察や消費生活センターなどに相談する」など、心の余裕と冷静さが必要と、笑いを交えた寸劇で、わかりやすく説明がありました。



安全・安心フェスティバルを開催

○大阪府警本部が寸劇で詐欺の手口を紹介

○門真市からは「自転車安全利用に関するマナー条例」説明



また、門真市まちづくり推進課から「門真市自転車安全利用に関するマナー条例」の改正について説明がありました。

さらに、門真警察署からは、自転車事故の現状や事故にあわないための説明があり、その後、第二会場に移り、トラックを使って自転車引き込み事故の再現、前輪と後輪の内輪差について、なぜ引き込まれるのか等の説明がありました。

また、自転車の一旦停止や、信号機での止まり方、歩道の通り方、歩道から車道に移るときの方法、横断歩道の渡り方などの説明の後、実際に自転車に乗って、安全確認の方法などの説明がありました。



参加した小学生は「普段何気なく乗っていますが、後ろ、右、左を確認する方法など勉強になりました」と話していました。

**身边なごとから
始めよう 地域会議 理事会・代議員合同会議** が行われる

10月30日（日）に理事会・代議員合同会議が門真市立第五中学校で行われ、34名が参加しました。

初めに大橋理事長が28年度の活動及びイベント参画への御礼を述べた後、「今後ともご協力をねがいします」と挨拶しました。

記念講演として「みんなのかどま協議会」代表の川上俊二氏が、「地域会議の可能性」と題して、「どういう地域になりたいのか？その手段として『地域会議』があります」と話しました。

続いて、平成28年度の事業計画の進捗状況について、今年度に行われたイベントの中から「ふれあいウォーキング」（橋本副理事長）、「安全・安心フェスタ」（土井防災・安全安心部会長）、「音楽とエコキャンドルナイト」（大橋理事長）、「通学路の安全を喚起する看板の設置」（白土子育て教育部会長）等について報告が行われました。

続いて、馬場事務局長の進行のもと、地域会議が今後どのようなことに取り組めばいいか、意見交換や質疑応答が行われました。



大橋理事長



馬場事務局長



理事会・代議員合同会議



子育て・教育部会

通学路の事故ゼロに

調査・点検 ⇒ 看板設置

通学路に交通安全を喚起する看板を設置



登下校中の児童の列に自動車が突入する死亡事故が京都府をはじめ全国各地で発生しています。

第五中学校地域会議では、通学路の調査・点検を実施し、10月14日（金）第五中校区内の通学路の内、危険と思われる場所の1つ（北巣本小学校区）に、安全を喚起する看板（4種類有ります）が設置されました。

車両の運転手さんや通行する人たちの目線を考えての設置です。

今後とも、五中校区の他地域でも広めていきたいと思っています。

この人紹介 ラジオ体操が縁で広がる健康の輪



五中生 積極的で頑張っています 第五中学校長 中野 旬史

今年度、二島小学校から第五中学校へ転勤してまいりました。五中へ来て、学校の中を歩いていくと生徒たちが授業やクラブ活動等にとてもよく頑張っていることを感じます。学校へ来られる多くの方や登下校で子どもたちの見守り活動している方から五中生徒は良くあいさつしてくれるとお褒めの言葉を頂きます。私たち教職員は子どもたちに関わり、いろいろな指導やサポートをしていくますが、どうしても注意することが多くなってしまいがちです。地域の方からのこのような言葉はうれしい限りです。

さて、私たちは日頃3つのことに力をいれて学校教育を進めています。

1つ目はわかる授業づくりです。子どもたちが、先生の発問に答え、お互いの考えを交流し、学び合う中で考えて深めて行く授業です。もちろん、学校だけの学習では不十分で、学校での既習事項の定着化の為に家庭学習にも力をいれています。また、真剣に学ぶ規律ある教室の空気感が学びを深めていくことから学習規律の徹底も取組んでいます。

2つ目は、仲間作りです。日頃の学校生活や学校行事などを通して、お互いに支え合う集団作りを意識して進めています。子どもたちは、周りと関わる中でいろいろ学び、成長していきます。その中で優しさがあふれる学級ができてきます。

3つ目は、あいさつをはじめとして「規律正しい生活習慣」の定着です。中学生ですので、遅くまで学習することはあると思いますが、基本は早寝、早起き、朝ごはんです。このことが心身を元気にし、授業での集中も生み出します。

学校ではこれらのことを中心に行なってきました。これからも教育活動に対するご理解、ご支援をよろしくお願いします。

秋晴れの弁天池公園に6時30分頃になるとラジオ体操の調べが大きく鳴り響きます。

ラジオを持った女性グループ（弁天池体操クラブ）と、それを取り巻く約50名が集まりました。

ラジオ体操が終わると、この女性グループ独自の体操のメニューが始まります。

「～朝はどこから来るかしら～」と唱歌に手話や「はっ・はっ・はー」と発生練習を交え、4~5曲、歌い・踊り・体操を行います。振り付けはメンバーたちが創作したもので、少しづつ曲も増えているとのこと。

このグループの世話を、杉本友江さんは、6年ほど前に前任者から体操を引き継ぎ、今ではラジオ体操で健康の輪も広がり、「挨拶を交わす間に仲間も増えてきました」と話します。

杉本さんは「朝5時に起きて洗濯や掃除を済ませて弁天池にやってきます。メンバーは10人です。今日は7人ですが、3回目の成人式を迎えたばかりのハツラツとした女性たちです」と笑います。メンバーの佐藤純子さんは「体操から一日のスケジュールが始まります」と話しています。荻原孝子さんも「体を動かすと、気分が明るくなり、楽しく、メリハリのある一日が過ごせます」、大石伊勢子さんも「ここへ来て良かった」、角野ヨシ子さんは「今は、自分のペースで参加していますが楽しい」、印牧まさ子さんも「何年か前に弁天池の近くに引っ越してきて、知らない人ばかりだったのに、ラジオ体操のおかげで、お友達ができ、毎日を楽しく暮らしています」と笑います。

また体操以外にも、公園でお花見やお茶をして弁天池の四季を楽しみ、またカラオケや、近くの盆踊りにも参加するなど人生を楽しんでいます。最年長の山本由子さんは記憶力が抜群で、全ての歌詞や振り付けなどを一番覚えており、「頭の健康は体の健康です。頭から手・足・笑いのバランスが大事です。皆さんもここへ来て、お話ししましょう」と話しています。

また、このリズム体操を、老人ホームでもやってほしいとの依頼があり、メンバーには手品が趣味という人もおり、数年前から毎年慰問活動も行い、好評を博しています。

【編集後記】

平成28年も後わずかとなりました。地域会議が行った事業について振り返りますと、反省するものや来年に引き継ぐものなど、色々な課題が残った1年でした。

来年も、皆様方のご協力・ご支援を得ながら「より良い地域づくり」を目指して活動していきたいと思います。

平成29年度もよろしくお願い申し上げます。

第5中学校区地域会議 【問合せ先】

開館日：月・水・金曜日 開館時間：10:00~12:00 13:00~15:00

但し、12月23日(金)~1月9日(月)は休館です。

TEL 072-380-6999 メール 5chuutiikikaigi@ares.eonet.ne.jp



ラジオ体操に訪れた人たち